

クラフトビール・オンラインフェス

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、消費が落ち込んでいるクラフトビールの消費回復・拡大と生産地域・周辺産業の活性化を図る取組

令和3年1月～2月、クラフトビールの魅力を伝えるメーカーと消費者の間のコミュニケーションイベントをオンラインにて4回開催。

（主催：国税庁、協力：全国地ビール醸造者協議会（JBA））

イベント内容

ビール有識者やビール醸造者等によるトークセッションを行い、クラフトビールの魅力を紹介。参加者は参加各社のECサイトやテイクアウトを利用し、自宅からクラフトビールを飲みながら視聴。オンラインツールを活用したチャットや質問コーナーなど、ビール醸造者等との交流を深めた。

〈参加者〉

- ・メーカー、ビアパブ：85社
- ・参加申込者：約5,000名



全4回の配信内容をアーカイブ化し、JBAのYouTubeチャンネルにて一般公開。

主なトークテーマ

- ・「クラフトビールの【キホンのキ】を知りたい！」
宮下天通（富士桜高原麦酒）
- ・「日本のクラフトビールのものがたりを知りたい！」
宮下附一竜（宮下酒造）、田村源太郎（久米桜麦酒）
- ・「クラフトビールで地元を盛り上げたい！」
村上満（ビール研究家）、楓千里（國學院大學教授）
- ・「クラフトビールをさらに楽しむコツを知りたい！」
藤原ヒロユキ（日本ビアジャーナリスト協会）
- ・「クラフトビールと料理のペアリング実例」
くっくショーヘイ（ビアジャーナリスト）



参加者の反応

- ・ビール醸造者等の話を直接聞ける機会は貴重。
 - ・今後も継続してメーカー等との交流イベントの開催を希望。
 - ・イベント終了後も参加各社のクラフトビールの購入を継続。
- ※ SNSでのイベントに関する発信が2万件以上。